

テーマ:国際協力論、ラテンアメリカ研究、経済学概論

【授業の主旨・目標】

本演習では上記の各分野に共通する、データの扱い方について学習します。担当者である田中は、2028 年 3 月末に定年退職予定です。留年・休学の可能性のある人は避けてください。

【授業計画・方針】

教科書を中心に授業を進めます。また映像教材、資料を利用します。

【成績の評価方法】

発表、プレゼンテーション、グループでの議論の際のパフォーマンス、ゼミ活動への参加姿勢などを総合的に判断して成績を評価します。

【教科書・参考文献】

伊藤公一朗 『データ分析の力:因果関係に迫る思考法』 光文社新書 780 円(税別)

【面談希望者へのお願い】

・面談希望者は、メール[takasi@fsc.chubu.ac.jp]にて必ず予約を取ること。時間を調整します。もし私からの返信がない場合は、再度メールにて連絡してください。メールの事前連絡がないと、留守にしていることがあります。

・メール本文には、以下の項目について記入すること。

- ① 学籍番号＋氏名、②面談希望日時、③部活動、学生生活などの様子

